

ふるさと見聞録

ひげ記者 参上



筑北村の畑借り 野菜栽培楽しむ

徒士町（おかちまち）
町会の住民有志でつくる
「楽農クラブ」は、筑北
村西条の旧農家の家屋や
畑を借り、野菜作りや周
辺での山菜採りなどを楽
しんでいる。土と戯れな
がらの住民交流で、三年
目を迎え、「将来は三世
代交流の場にも活用した
い」と夢を描いている。

代表の佐藤文俊さん
（左）が、農業をやめた親

せぎの畑を借り、住民に
参加を呼びかけて十七年
春から始めた。畑は「西
条農園」と命名し、十八
人の会員が約十坪の畑で
ジャガイモや大根、キュ
採れる。ワラビやフキな
どの山菜も豊富だ。
会員の大半が初めての
農業体験だが、「素人が
作ってもそれなりなもの
が取れ、しかも鮮度抜群

農業体験で住民交流

で栽培し、自然の中でわ
いわい言いながら食べる
のが何とも言えず安ら
ぐ」と話し、「使ってい
ない畑はまだまだある。
近隣町会の人にも参加を

ウリなど二十種類余の野
菜を栽培している。約十
五坪でソバも作り、隣接
する竹林からはハチクも
の味は最高。全体の活
動日は月一回と少ない
が、佐藤さんと副代表の
三村洋さん（左）が週一回



は畑を訪れ、
草取りや水や
りなどをして
いる。

収穫した野
菜はみんなで
分けるが、取
ったばかりの
新鮮な野菜で
作り、野外で
食べる屋食が
一番のこころ
う。佐藤さん
は「自分たち

農作業にはトラクターも使い
本格的だ

徒士町町会（松本市） 下一

呼びかけたい」と笑顔で
見せた。